

令和7年 第1回臨時会

苫小牧港管理組合議会会議録

令和7年7月28日開催

苫 小 牧 港 管 理 組 合 議 会

令和7年 第1回臨時会
苫小牧港管理組合議会

令和7年7月28日（月曜日） 午後1時40分開会

○本日の会議に付議した事件

日程第1 仮議席の指定

日程第2 会議録署名議員の指名について

日程第3 会期の決定について

日程第4 議長の選挙について

日程第5 副議長の選挙について

日程第6 議席の指定

日程第7 諸般の報告

日程第8 報告第1号から報告第3号について

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて

（苫小牧港管理組合一般職の職員に関する条例の一部を改正する条例）

報告第2号 専決処分の承認を求めることについて

（苫小牧港管理組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例）

報告第3号 予算の繰越しについて

（令和6年度苫小牧港管理組合一般会計）

○出席議員（10人）

1番 赤根広介君

6番 小山征三君

2番 池田謙次君

7番 高田真次君

3番 板谷よしひさ君

8番 原啓司君

4番 沖田清志君

9番 喜多新二君

5番 越川慶一君

10番 太田憲之君

○説明員出席者

管 理 者

金澤俊君

専任副管理者

佐々木秀郎君

副 管 理 者

木村淳君

総 務 部 長

早崎仁康君

施 設 部 長	宇佐見 広 君
港 湾 政 策 室 長	山 崎 直 人 君
政策推進課長兼港湾政策室主幹	吉 田 裕 一 君
総 務 課 長	荒 井 晃 君
業 務 経 営 課 長	京 野 勇 一 君
計 画 課 長	白 川 友 秀 君
施 設 課 長	土 井 俊 明 君
会計管理者兼出納室長	竹 田 祐 士 君
港 湾 政 策 室 副 主 幹	有 澤 博 文 君
総 務 課 長 補 佐	畠 山 由希子 君
業 務 経 営 課 長 補 佐	早 坂 洋 樹 君
施 設 課 長 補 佐	岩 渕 泰 士 君

監 査 委 員	佐 藤 則 子 君
監 査 委 員	神 山 哲太郎 君
監査委員事務局長	高 沢 守 正 君
監査委員事務局主幹	武 藤 大 介 君
監査委員事務局副主幹	吉 田 和 人 君

○事務局職員出席者

事 務 局 長	荒 井 晃 君
庶 務 係 長	畠 山 由希子 君
議 事 係 長	若 狭 健 大 君
書 記	伊 藤 晴 香 君

○臨時議長の選出

○事務局長（荒井晃君） 事務局より申し上げます。

本日の臨時会は、補欠となりました議員の選挙後最初の議会でありますので、議長が選挙されるまでの間は、地方自治法第107条の規定によりまして、池田謙次議員に議長の職務をお願い申し上げる次第でございます。

池田議員、議長席のほうにお願いをいたします。

○臨時議長（池田謙次君） ただいま御紹介いただきました池田謙次でございます。

地方自治法第107条の規定によりまして、臨時に議長の職務を務めさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

○開会

○臨時議長（池田謙次君） これより、本日をもって招集されました令和7年第1回臨時会を開会いたします。

○臨時議長（池田謙次君） 開議に先立ちまして、議長から報告いたします。

まず、去る5月14日、副議長 谷川芳一君、首藤孝治君、竹田秀泰君、松尾省勝君及び私、池田謙次から、また、6月19日には、議長、藤沢澄雄君及び戸田安彦君から、議員を辞職したい旨の願いがありましたので、地方自治法第126条の規定により、それぞれにこれを許可いたしましたので、御報告申し上げます。

次に、5月14日に苫小牧市議会より、喜多新二君、越川慶一君、小山征三君、原啓司君及び私、池田謙次が、また、7月4日に道議会より、太田憲之君及び高田真次君が当管理組合議会議員に選出をされましたので、併せて御報告を申し上げます。

○議員の自己紹介

○臨時議長（池田謙次君） この際、お諮りいたします。

このたび新たに当管理組合議会議員になられました方々もおられますので、議員各位の自己紹介をお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○臨時議長（池田謙次君） 異議がないようでございますので、自己紹介をお願いしたいと思います。

まず、赤根広介議員から順次お願いしたいと思います。

○議員（赤根広介君） 北海道結志会所属の赤根広介と申します。

引き続き、よろしくお願いいたします。（拍手）

○議員（板谷よしひさ君） 自民党・道民会議の板谷でございます。

引き続き、よろしくお願いいたします。（拍手）

○議員（太田憲之君） 自民党・道民会議の太田と申します。

隣の千歳市の選出であります。4年ぶり2回目です。よろしくお願いいたします。（拍手）

○議員（沖田清志君） 道議会、民主・道民連合所属の沖田でございます。

よろしくお願いいたします。（拍手）

○議員（喜多新二君） 苫小牧市議会、会派新緑から来ました、初めてでございます。喜多新二と申します。

よろしくお願いいたします。（拍手）

○議員（越川慶一君） 苫小牧市議会、会派改革フォーラムの越川慶一でございます。

どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

○議員（小山征三君） 苫小牧市議会、民主クラブの小山征三でございます。

どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

○議員（高田真次君） 北海道議会、自民党・道民会議、伊達市選出の高田真次でございます。

よろしくお願いいたします。（拍手）

○議員（原啓司君） 苫小牧市議会、日本共産党市議団の原啓司と申します。

初めてになります。どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

○臨時議長（池田謙次君） 最後でございますが、市議会から選出されました池田謙次でございます。

所属は公明党議員団でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。（拍手）

以上をもちまして、議員各位の自己紹介を終わらせていただきたいと思います。

○管理者挨拶、特別職及び管理職員紹介

○臨時議長（池田謙次君） この機会に、管理者から挨拶並びに管理組合の特別職の方々を議員各位に御紹介したい旨、申出がありますので、これを許します。

管理者、金澤俊君。

○管理者（金澤俊君） 改めまして、苫小牧港管理組合管理者の金澤俊でございます。

議員の皆様には、大変お忙しい中、本臨時会に御出席を賜りまして誠にありがとうございます。

本日は、当管理組合議会議員が改選されまして初めての議会でございますので、一言御挨拶を申し上げます。

私自身も北海道知事との協議の結果、これから2年間、当管理組合管理者を務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、国際拠点港湾である苫小牧港は、昭和38年の開港以来、時代の要請に応じながら港湾機能の強化を続けてまいりました。

国内向け取扱貨物量は24年間連続で全国1位となり、また、道内の取扱貨物量の約半数を扱うなど、多くの皆様の暮らしに関わる北日本最大の港湾として北海道経済、日本経済を支えてお

ります。

また、港湾周辺では、LNGをはじめ、水素、アンモニア、CCUSに関する民間企業のプロジェクトが進行中でございまして、低・脱炭素の港湾に向けてのプロジェクトが集積をしている地域でございます。

また、ソフトバンクのデータセンターの建設、あるいは半導体のラピダス、こうした様々な企業の活動が活性化しており、本港のさらなる発展が見込まれているところでございます。

一方で、エネルギーの高騰あるいは物価上昇、労働人口の減少など、非常に厳しい、先行き不透明な状態もございます。

本港も例外ではなく、コンテナ貨物の減少、労働者不足等々、これから急務の課題が山積をしているところでございます。

こういった中でございますが、苫小牧港が世界から選ばれる港であり続けるために、議員の皆様には様々な議論をこの議会において行っていただきまして、選ばれる港づくり、一緒になって邁進をしていただきたいというふうに思っている次第でございます。

皆様のお力をどうぞお貸しいただきますよう、この港議会がよりよい議会として機能していただきますように心から御祈念申し上げまして、御挨拶とさせていただきます。

議員の皆様、どうぞよろしく願いいたします。（拍手）

続きまして、私から特別職の紹介をさせていただきたいと思います。

専任副管理者の佐々木秀郎でございます。

非常勤の副管理者であります、苫小牧市副市長の木村淳でございます。

もう一人の非常勤の副管理者であります、斎藤由彦北海道総合政策部交通企画監は、本日所用のため欠席させていただいております。御了承いただきたいと思います。

次に、監査委員を紹介させていただきます。

北海道から選出されております代表監査委員の佐藤則子監査委員でございます。

同じく、苫小牧市から選出の神山哲太郎監査委員でございます。

私からは、以上でございます。

どうぞよろしく願いいたします。（拍手）

○臨時議長（池田謙次君） 次に、専任副管理者から管理職員の紹介をお願いいたします。

専任副管理者、佐々木秀郎君。

○専任副管理者（佐々木秀郎君） それでは、私のほうから当管理組合の管理職員を紹介させていただきます。

総務部長の早崎仁康でございます。

施設部長の宇佐見広でございます。

港湾政策室長の山崎直人でございます。

政策推進課長の吉田裕一でございます。

総務課長の荒井晃でございます。

総務課長は議会事務局長を兼務しております。

業務経営課長の京野勇一でございます。

計画課長の白川友秀でございます。

施設課長の土井俊明でございます。

会計管理者兼出納室長の竹田祐士でございます。

港湾政策室副主幹の有澤博文でございます。

総務課長補佐の畠山由希子でございます。

総務課長補佐は議会事務局庶務係長を兼務しております。

業務経営課長補佐の早坂洋樹でございます。

最後になりますが、施設課長補佐の岩渕泰士でございます。

以上でございます。

どうぞよろしくお願いいたします。

○臨時議長（池田謙次君） 次に、代表監査委員から監査委員事務局の管理職員の紹介をお願いいたします。

監査委員、佐藤則子君。

○監査委員（佐藤則子君） それでは、私から監査委員事務局の管理職員を御紹介させていただきます。

監査委員事務局長の高沢守正でございます。

主幹の武藤大介でございます。

副主幹の吉田和人でございます。

以上でございます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

○臨時議長（池田謙次君） 以上をもちまして、それぞれの紹介を終わらせていただきます。

○開議

○臨時議長（池田謙次君） これより本日の会議を開きます。

○仮議席の指定

○臨時議長（池田謙次君） 日程第1「仮議席の指定」を行います。

仮議席は、ただいま御着席の議席を指定いたしたいと思います。

○会議録署名議員の指名

○臨時議長（池田謙次君） 日程第2「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第85条の規定により、議長において、赤根広介議員及び板谷よしひさ議員を指名いたします。

○会期の決定

○臨時議長（池田謙次君） 日程第3「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日間としたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○臨時議長（池田謙次君） 御異議なしと認めます。

よって、会期は、本日1日間と決定いたしました。

この際、暫時休憩いたします。

休 憩 午後1時55分

再 開 午後2時40分

○再開

○臨時議長（池田謙次君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

○議長の選挙について

○臨時議長（池田謙次君） 日程第4「議長の選挙について」お諮りします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○臨時議長（池田謙次君） 御異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は、指名推選によることと決定いたしました。

さらに、お諮りいたします。

指名の方法は、臨時議長において指名することとしたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○臨時議長（池田謙次君） 御異議なしと認めます。

よって、臨時議長において指名することを決定いたしました。

御指名を申し上げます。

議長に太田憲之議員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名いたしました太田憲之議員を議長の当選人と定めることに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○臨時議長（池田謙次君） 御異議なしと認めます。

よって、太田憲之議員が苫小牧港管理組合議会議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました太田憲之議員が議場におられますので、本席から会議規則第27条第2項の規定に基づき、当選の告知をいたします。

太田憲之議員は、議長席に着いていただき、御挨拶をお願いしたいと思います。

それでは、新議長と交代いたします。

御協力、感謝申し上げます。

ありがとうございました。（拍手）

○議長就任挨拶

○議長（太田憲之君） ただいま皆様方の御推挙によりまして議長に選任されました太田憲之と申します。重責に身の引き締まる思いでございます。

先ほど管理者からお話がありましたように、苫小牧港は昭和38年の開港以来、多くの皆様の暮らしに関わる北日本最大の港湾として発展してまいりましたが、課題もまだまだ多くございます。

私も、本道経済と道民生活を支える苫小牧港の発展のため、誠心誠意、職務の遂行に当たりますとともに、議会の円滑な運営に意を尽くしてまいりたいと存じますので、皆様方の一層の御支援と御協力をお願い申し上げまして、就任の御挨拶とさせていただきます。

よろしくお願いいたします。（拍手）

○副議長の選挙について

○議長（太田憲之君） それでは、日程第5「副議長の選挙について」お諮りをいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によることとし、指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（太田憲之君） 御異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は、指名推選によることとし、議長において指名することに決しました。

指名を申し上げます。

副議長に喜多新二議員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名いたしました喜多新二議員を副議長の当選人と定めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（太田憲之君） 御異議なしと認めます。

よって、喜多新二議員が苫小牧港管理組合議会副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました喜多新二議員が議場におられますので、本席から会議規則第27条第2項の規定により、当選の告知をいたします。

それでは、副議長に御挨拶をお願いいたします。

○副議長（喜多新二君） ただいま皆様方の御推挙により副議長に選任されました喜多新二でございます。

苫小牧の港の発展に取り組むとともに、議長を補佐し、職務を全うしていく所存でございます。

皆様方の御協力と御指導を賜りますよう、お願い申し上げて、私からの挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。(拍手)

○議席の指定

○議長（太田憲之君） 日程第6「議席の指定」を行います。

事務局に議席案を配付させます。

議席は、会議規則第3条第1項の規定により、議長において配付のとおり指定いたします。

指定された席に移動をお願いいたします。

それでは、会議を再開します。

○諸般の報告

○議長（太田憲之君） 日程第7「諸般の報告」を行います。

監査委員より、令和6年度1月から5月まで及び令和7年度4月から5月分の「現金出納検査の結果」の報告がありました。

既に配付しております議案等に報告書の写しがございますので、後ほど御覧ください。

○報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（苫小牧港管理組合一般職の職員に関する条例の一部を改正する条例）

○議長（太田憲之君） 次に、日程第8、報告第1号「苫小牧港管理組合一般職の職員に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて」を議題といたします。

説明を求めます。

総務部長、早崎仁康君。

○総務部長（早崎仁康君） 報告第1号「苫小牧港管理組合一般職の職員に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて」御説明申し上げます。

議案等の1ページを御覧ください。

本報告につきましては、本来議会で御審議いただくべきものでございますが、諸般の事情により、令和7年3月31日に地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分したものでございます。

このたびの改正は、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い、職員の請求により時間外勤務をさせてはならないこととする職員の範囲を拡大する等のため、関係規定を整備するものでございます。

なお、この条例の施行日は、令和7年4月1日でございます。

以上、報告第1号について御説明申し上げます。

御承認賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（太田憲之君） ただいまの説明に関し、質疑等ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（太田憲之君） なければ、本件を承認することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（太田憲之君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、承認することに決定いたしました。

○報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（苫小牧港管理組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例）

○議長（太田憲之君） 次に、日程第8、報告第2号「苫小牧港管理組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて」を議題といたします。

説明を求めます。

総務部長、早崎仁康君。

○総務部長（早崎仁康君） 報告第2号「苫小牧港管理組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて」を御説明申し上げます。

議案等の11ページを御覧ください。

本報告につきましては、本来、議会で御審議いただくべきものでございますが、諸般の事情により、令和7年3月31日に地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分したものでございます。

このたびの改正は、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い、条例で引用している同法の条項に移動があったため、関係規定を整備するものでございます。

なお、この条例の施行日は、令和7年4月1日でございます。

以上、報告第2号について御説明申し上げます。

御承認賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（太田憲之君） ただいまの説明に関し、質疑等ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（太田憲之君） なければ、本件を承認することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（太田憲之君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は承認することに決定いたしました。

○報告第3号 予算の繰越しについて（令和6年度苫小牧港管理組合一般会計）

○議長（太田憲之君） 次に、日程第8、報告第3号「予算の繰越しについて（令和6年度苫小牧港管理組合一般会計）」を議題といたします。

説明を求めます。

総務部長、早崎仁康君。

○総務部長（早崎仁康君） 報告第3号「令和6年度苫小牧港管理組合一般会計予算の繰越しについて」を御説明申し上げます。

議案等の19ページ及び21ページを御覧ください。

この繰越明許費につきましては、令和6年度に予算配分された交付金事業等の実施に当たり、令和7年第1回定例会において総額6億4,359万2,000円の繰越明許費の設定の議決をいただいたところでございますが、このたび、繰越額が4億8,215万4,000円に確定したものでございます。

以上、報告第3号につきまして、地方自治法施行令第146条第2項の規定により、繰越明許費繰越計算書をもって御報告申し上げます。

○議長（太田憲之君） ただいまの説明に関し、質疑等ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（太田憲之君） なければ、本件は終了いたします。

○閉会

○議長（太田憲之君） 以上をもちまして、本議会に付議された案件は全て議了いたしました。

閉会に当たりまして、一言御挨拶申し上げます。

本臨時議会に付議されました案件は、報告3件であります。皆様方の御協力により、滞りなく議了いたしましたことに、議長として厚く御礼申し上げますとともに、議員各位の熱心な御審議を得ましたことを重ねて御礼を申し上げます。

これもちまして、令和7年第1回臨時会を閉会いたします。
御苦労さまでした。

(了)

午後2時52分 閉会